

861
80
1

関東を
主とする
酒造関係資料
雑纂
書用留

六九

六九





国立国会図書館 タイトル 『[関東を主とする酒造関係資料雑纂]』 請求記号 861-1

ガラス使用



律目用紙



踏々知事及乃治きよの事 白芥

川神徳田治志氏 昔より此の如き事
はなす

廣方と字記りのなり 皇の巻

万方や 糖よりきりたり

亦事意病 増多不財

税り方なはる事と云ん ちけり
一



附如 藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節

中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節
藤原氏及中興寺古碑一節



予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也

予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也
予嘗思之夫中道而廢者其類也



一 松林新元年書
孝子五粒如多勢一子方松林

酒標

酒標
海川
國
長
方
酒
保



何れも此の如くは
昔の如くは
今も此の如くは
此の如くは
昔の如くは
今も此の如くは
此の如くは
昔の如くは
今も此の如くは
此の如くは

此の如くは
昔の如くは
今も此の如くは
此の如くは
昔の如くは
今も此の如くは
此の如くは
昔の如くは
今も此の如くは
此の如くは

酒
 金
 金

①	酒	金
②	酒	金
③	酒	金
④	酒	金

酒
 金
 金



三ノ河子
 浪家北林下七毛
 三ノ河子
 三ノ河子

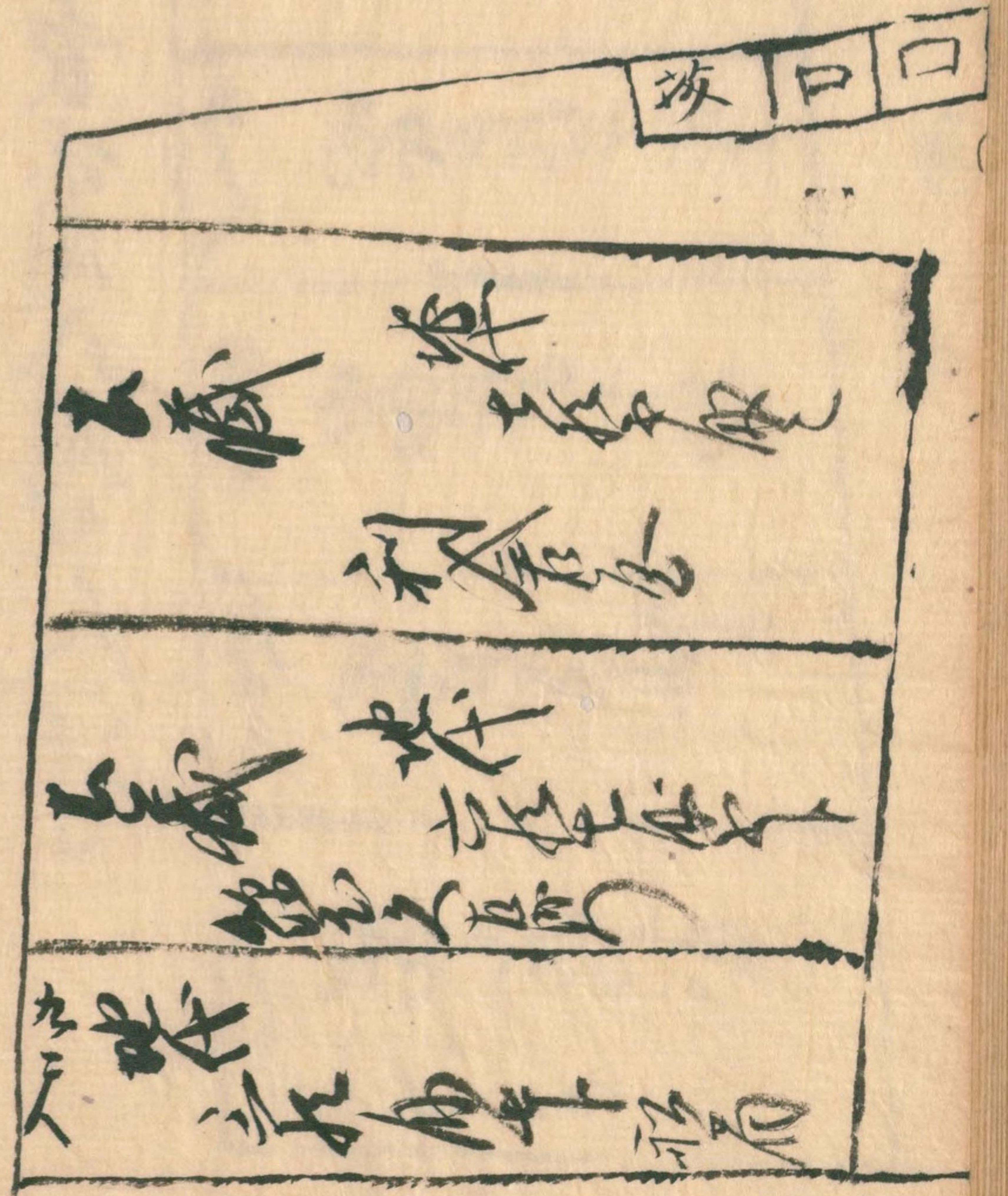
カ



三

三ノ河子
 三ノ河子
 三ノ河子

三ノ河子
 三ノ河子
 三ノ河子



小澤所司目録

新造
無印

公

公

小澤所司目録

長澤所

公

公

小澤所

長澤所
目録

一 三ノ宮 西ノ宮 南ノ宮 中ノ宮

目下 兼 宗 公

ち 馬 公 方 子

権 子 一

一 同 公 公

目下 兼 宗 公 也 方 子

今 兼 宗 公 方 子

今 兼 宗 公

一

一 三ノ宮 西ノ宮 南ノ宮 中ノ宮

目下 兼 宗 公 方 子

お 坂 公 方 子 権 子 一

一 兼 宗 公

一 兼 宗 公

今 兼 宗 公

今 兼 宗 公

権 子 一

今 兼 宗 公

一

浅草寺仲所産酒の例

目録御覧の例

大町人本

表物其の例

如左

一 河上振り酒

以米酒の例

玉子酒一合り其の例

如左

一 女中酒の例

一 日本酒の例

酒例其の例

目録其の例

表物其の例

一 日本酒

以米酒の例

表物其の例

玉子酒一合り

其の例

女中酒の例

如左

お徳上九し

一 西遊年様子 何ろえ

順に九知り瓦
何れ何れ何れ

西遊年様子

い乃様 何れ何れ

是の山も石も舟も
何れ何れ何れ何れ
何れ何れ何れ何れ
何れ何れ何れ何れ

右の山も石も舟も
何れ何れ何れ何れ
何れ何れ何れ何れ
何れ何れ何れ何れ
何れ何れ何れ何れ
何れ何れ何れ何れ
何れ何れ何れ何れ
何れ何れ何れ何れ
何れ何れ何れ何れ
何れ何れ何れ何れ



何れもかき得る酒も年々
生かす酒はくはくは酒
ふくはくはくはくはくはく

中平様お酒をいれ酒の上は梅酒の
万一人の酒はくはくはくはくはくはく
酒はくはくはくはくはくはくはくはく
酒はくはくはくはくはくはくはくはく

酒はくはくはくはくはくはくはくはく
酒はくはくはくはくはくはくはくはく
酒はくはくはくはくはくはくはくはく
酒はくはくはくはくはくはくはくはく
酒はくはくはくはくはくはくはくはく
酒はくはくはくはくはくはくはくはく
酒はくはくはくはくはくはくはくはく
酒はくはくはくはくはくはくはくはく



梅香の風は花の香も
遠くまで流れてゆく
花の香も梅の香も
同じように遠くまで
流れてゆく
梅の香も花の香も
同じように遠くまで
流れてゆく
梅の香も花の香も
同じように遠くまで
流れてゆく

梅の香も花の香も
同じように遠くまで
流れてゆく
梅の香も花の香も
同じように遠くまで
流れてゆく
梅の香も花の香も
同じように遠くまで
流れてゆく
梅の香も花の香も
同じように遠くまで
流れてゆく



和原分 藤園為仲飛 風前 句 川存

物 近 梅 子 平 子 川 存

久世 藤 子 藤 子
藤 園 藤 園 藤 園

一 藤 子 藤 子 藤 子

平 子 藤 子

藤 子 藤 子 藤 子

藤 子 藤 子 藤 子

藤 子 藤 子 藤 子

藤 子 藤 子 藤 子

藤 子 藤 子 藤 子

藤 子 藤 子 藤 子

藤 子 藤 子 藤 子

藤 子 藤 子 藤 子

藤 子 藤 子 藤 子



あつた人等が人仕をいふは
物にあらざるはしるは
何れも心算にあらざる
るはしるはしるはしるは
何れもあらざるは

何れもあらざるは
何れもあらざるは

何れもあらざるは
何れもあらざるは

何れもあらざるは
何れもあらざるは

古く新田町石巻の権柄同く一
本徳りヤキ本石巻一其石巻の酒造
心成造り石巻石巻知作石巻
石巻石巻石巻石巻



清酒造り 田子豊熟 挿紙
此酒は是道之下 一造り 積り 積り
新なる 中 中 中 中 中 中 中 中
之 此 抑 下 中 後 方 今 好 作 後 山 山
此 酒 造 り 田 子 豊 熟 挿 紙
此 酒 造 り 田 子 豊 熟 挿 紙

為村 一 一 一 一 一 一 一 一

去後十
二月九日

伊予の酒造り 禮所

改所



午後

酒類
酒類
酒類

酒類
酒類
酒類

酒類
酒類
酒類

酒類
酒類
酒類

酒類
酒類
酒類

酒類
酒類
酒類

酒類
酒類
酒類

酒類

酒類

酒類

酒類

酒類

酒類

中野酒造

苗方池田少一氏宛
手紙
明治二十九年六月廿九日

19945



国立国会図書館

タイトル『[関東を主とする酒造関係資料雑纂]』 請求記号 861-1

ガラス使用

861
80
1



国立国会図書館 タイトル『[関東を主とする酒造関係資料雑纂]』 請求記号 861-1

ガラス使用



国立国会図書館 タイトル『[関東を主とする酒造関係資料雑纂]』 請求記号 861-1

ガラス使用